

こだい ひと ふく
古代の人の服

かんとう い ふう

「貫頭衣」風シャツをつくってみよう！

かんとう い 貫頭衣ってなに？



かんとう い
貫頭衣のイメージ図

かんとう い こだい ひと ふく
貫頭衣は古代の人たちの服です。

はたお やよいじだい つく
機織りがはじまった弥生時代ごろから作られるようになったようです。

ぬの あな あたま とお き かんが
布にあけた穴に頭を通して、ワンピースのように着ていたと考えられています。

こだい ひと ふく ひつよう
古代の人は、服づくりに必要な
いと ぬの すべ てきぎょう つく
糸や布も全て手作業で作って
いたから、すごく大変だったんだね



こだい ぬの たいけん
古代の布づくりが体験できるキットもあるよ。
ぜひチャレンジしてみてね！



<http://museum.city.fukuoka.jp/topics/ouchi-museum/>

て がる お手軽タイプ

ようい 〈用意するもの〉



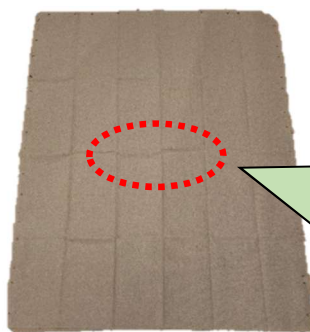
おお ぬの まい
・大きめの布 1枚

60cm×120cmぐらい
おお
の大きさがおすすめ



・はさみ

つく 〈作りかた〉



はんぶん お はんえん かたち
半分に折って、半円の形に
き
切るときれいにできます



ぬの ちゅうおう あたま とお あな あ
①布の中央に、頭を通すための穴を開ける



かんせい
②完成

ほんかく 本格タイプ

ようい 〈用意するもの〉



ほそ なが ぬの まい
・細長い布 2枚

30cm×120cmぐらい
おお
の大きさがおすすめ



はり いと
・針と糸



・はさみ

つく 〈作りかた〉



あたま おお
頭の大きさの
すきまをあける



はんぶん お
半分に折って...



ぬの ちゅうおう ぬ あ
①布の中央を縫い合わせる

わき した ぶぶん ぬ あ
②脇の下部分を縫い合わせる



かんせい
③完成

ぬの えん しゅげいてん か
・布は100円ショップや手芸店で買うことができます。
この ぬの おお いろ も よう そざい か
・お好みで布の大きさや色・模様、素材を変えるのもおすすめです。
はり つか き
・はさみや針を使うときはケガに気をつけて！

つく かんとう い ふう き とき
作った貫頭衣風シャツを着る時は
こし
腰のあたりでひもやベルトを
ま 巻くとすっきり着ることができるよ

